



2021年11月2日

各位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長 副島 直樹

太陽生命、「UCDAアワード2021」において 「情報のわかりやすさ賞」「アナザーボイス賞」など3つの賞を受賞!

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社(社長 副島直樹)は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(UCDA)^(※1)が優れたコミュニケーションデザインを表彰する「UCDAアワード2021」^(※2)において、次の3つの賞を受賞しましたので、お知らせいたします。

受賞した賞	評価対象物	受賞理由(一部)
情報の わかりやすさ賞 (優秀賞に相当)	リモート申込 	「対面」「非対面」の様々なシチュエーションに対応できる手続きを実現し、リモート申込みにおける誘導や、効果的なサポートも明示されている。 - Webデザインは試算や手続きのUI^(※3)に優れ、操作をスムーズに進められる点が高齢者から高く評価された。
情報の わかりやすさ賞 (優秀賞に相当)	認知症予防 あんしんガイド 	- 内容ごとに色分けされた目次やページにより、全体の構成が一目でわかりやすい。 - 特に重要な内容は見開きページで丁寧に説明されており、高齢者にとって満足度が高く、わかりやすい。
アナザー ボイス賞	太陽生命の 健康増進アプリ 	- チラシのデザインはイラストや野線を工夫して要点を押さえており、アプリの特徴(3つのメイン機能など)を理解しやすい。 - アプリは直感的にページ遷移・切り替えができるなど、操作性に優れて情報を取得しやすい。

【ご参考】

- ・情報のわかりやすさ賞：専門家による評価が高い対象物に与えられる賞
- ・アナザーボイス賞：生活者による評価(高齢者評価含む)が高い対象物に与えられる賞

当社は、これからもお客様に寄り添い、お客様により質の高いサービスをご提供できるよう取り組んでまいります。

以上

- (※1) 2007年任意団体として設立(2009年11月に一般社団法人化)。視覚情報伝達の領域に、人間中心設計の考え方を導入。生活者の生命・財産に関わる金融コミュニケーションの分野を中心に、第三者機関として「わかりやすさ」の認証制度を行っています。産業・学術・生活者の第三者による研究および評価・改善活動で情報の伝達効率を向上させ、発信者である企業・団体と、受信者である生活者、双方の利益に資することを旨としています。
- (※2) 企業(団体)・行政が生活者に発信するさまざまな情報媒体を、産業・学術・生活者の「集合知」により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。
- (※3) UIとは、User Interface(ユーザーインターフェース)の略で、ユーザーとコンピュータとが情報をやり取りをする際に接する、機器やソフトウェアの操作画面や操作方法等を指します。

【ご参考①】今回受賞した3つの賞について

■情報のわかりやすさ賞

- ・カテゴリー：非対面コミュニケーション
- ・評価対象物：リモート申込

<受賞理由>

- ・「対面」「非対面」の様々なシチュエーションに対応できる手続きを実現し、リモート申込みににおける誘導や、効果的なサポートも明示されている。
- ・紙面は限られたスペースに要点のみコンパクトにまとめあげ、非常に読みやすい。
- ・Webデザインは試算や手続きのUIに優れ、操作をスムーズに進められる点が高齢者から高く評価された。

印刷物



リモート申込 ご案内チラシ

WEB



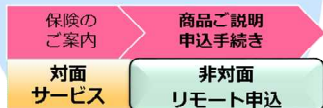
リモート申込 WEB画面

印刷物（対面）とWEB（非対面）のつながり

お客様にとって、わかりやすく・伝わりやすいデザインの「案内チラシ」と「WEBサービス」の繋がりを通じて、対面と非対面双方からお客様のニーズにお応えし、最優の商品・サービスを提供できる体制を構築しました。

対面⇒非対面

営業職員から話をお聞きし、太陽生命の商品に興味をお持ちになったが、コロナを考慮して非対面手続きをご希望のお客様



「対面」×「非対面」お客様はお好きな手続きをお選びできます！



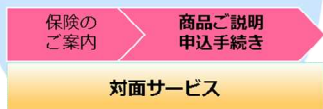
非対面⇒非対面

すべて非対面手続きをご希望のお客様



対面⇒対面

今までどおり、人による丁寧なサービスで手続きをご希望のお客様



非対面⇒対面

ネットで太陽生命の商品に興味をお持ちになったが、対面手続きをご希望のお客様



- ・最先端のITを活用することで、「対面サービス」、「非対面サービス」をご用意し、多様なお客様のご要望にお応えしています。

■情報のわかりやすさ賞

- ・カテゴリー：生活・保障
- ・評価対象物：認知症予防あんしんガイド

<受賞理由>

- ・内容ごとに色分けされた目次やページにより、全体の構成が一目でわかりやすい。
- ・また、文字の大きさ、適正な余白、優しい色使いなど、視覚的なストレスを感じさせないデザインを実現している。
- ・特に重要な内容は見開きページで丁寧に説明されており、高齢者にとって満足度が高く、わかりやすい。

太陽生命 2020年12月版

認知症予防あんしんガイド

認知症予防について知る

- 1 早期発見・予防の重要性
- 2 軽度認知障害の兆候
- 3 軽度認知障害の発症リスク
- 4 認知症を予防する生活習慣

サービスのご案内

- 4 認知症予防サービス一覧
- 5 MCIスクリーニング検査
- 6 太陽生命の健康増進アプリ
- 7 クアリティ・健康ウォーキング
- 8 認知症関連施設紹介サービス
- 9 他サービスのご案内
- 10 認知症に関する相談窓口サービス

このガイドは2020年12月版のサービス内容に基づいて作成されています。最新のサービス内容は太陽生命のウェブサイトでご確認ください。

認知症の予防のために知っておきたいこと

早期発見・予防の重要性

認知症は早期発見・早期予防・早期改善が大事です

認知症は、一歩ずつ進行する認知症（MCI）の前段階で気づいて、速く対応したり、適切な対応を行えば、発症を防ぐ可能性があります。

MCIは認知症の前段階で、軽度の認知機能低下が特徴です。MCIは認知症の前段階で、軽度の認知機能低下が特徴です。

① 認知症への理解を深め、早期発見と予防に取り組みましょう。

軽度認知障害の兆候

まず軽度認知障害（MCI）の兆候がないか確認してみましょう

軽度認知障害（MCI）は、日常生活に支障はあっても、小さなサインが現れることがあります。

② 小さなサインのセルフチェックをしてみましょう

外で人と会うとき

③ 軽度認知障害の兆候

④ 軽度認知障害の兆候

⑤ 軽度認知障害の兆候

⑥ 軽度認知障害の兆候

⑦ 軽度認知障害の兆候

⑧ 軽度認知障害の兆候

⑨ 軽度認知障害の兆候

⑩ 軽度認知障害の兆候

⑪ 軽度認知障害の兆候

⑫ 軽度認知障害の兆候

⑬ 軽度認知障害の兆候

⑭ 軽度認知障害の兆候

⑮ 軽度認知障害の兆候

⑯ 軽度認知障害の兆候

⑰ 軽度認知障害の兆候

⑱ 軽度認知障害の兆候

⑲ 軽度認知障害の兆候

⑳ 軽度認知障害の兆候

㉑ 軽度認知障害の兆候

㉒ 軽度認知障害の兆候

㉓ 軽度認知障害の兆候

㉔ 軽度認知障害の兆候

㉕ 軽度認知障害の兆候

㉖ 軽度認知障害の兆候

㉗ 軽度認知障害の兆候

㉘ 軽度認知障害の兆候

㉙ 軽度認知障害の兆候

㉚ 軽度認知障害の兆候

㉛ 軽度認知障害の兆候

㉜ 軽度認知障害の兆候

㉝ 軽度認知障害の兆候

㉞ 軽度認知障害の兆候

㉟ 軽度認知障害の兆候

㊱ 軽度認知障害の兆候

㊲ 軽度認知障害の兆候

㊳ 軽度認知障害の兆候

㊴ 軽度認知障害の兆候

㊵ 軽度認知障害の兆候

㊶ 軽度認知障害の兆候

㊷ 軽度認知障害の兆候

㊸ 軽度認知障害の兆候

㊹ 軽度認知障害の兆候

㊺ 軽度認知障害の兆候

㊻ 軽度認知障害の兆候

㊼ 軽度認知障害の兆候

㊽ 軽度認知障害の兆候

㊾ 軽度認知障害の兆候

㊿ 軽度認知障害の兆候

軽度認知障害の発症リスク

軽度認知障害（MCI）の発症リスクを確認しましょう

まだ高齢でない方でも、少量の血液検査で早期に軽度認知障害（MCI）の発症リスクを判定できます。また生活習慣病の予防や生活習慣病を予防するための生活習慣の改善が可能です。

① 早期にリスクを確認し、体や頭を積極的に使う生活パターンに意識していくことが大切です。

簡単な血液検査でMCIのリスクをチェックできます

MCIスクリーニング検査

少量の血液検査でMCIのリスクを判定できます。詳しくは、

② 生活習慣によるリスクをチェックしましょう

以下に該当する方は注意が必要です。

生活習慣病がある

心臓病がある

糖尿病がある

生活に変化や動きがない

日付や曜日に混乱

やりたいことや記憶がない

家族や友人との会話が少ない

あまり外出しない

① 日常の場面で見えるサインを見逃さないようにしましょう。

<認知症予防あんしんガイド>

MCIスクリーニング検査

簡単な血液検査で、認知症の前段階であるMCI（軽度認知障害）の兆候を調べられます。

（サービス提供株式会社MCB）

- 認知症は、自覚のないうちに脳の異常が進み、約20年かけて発症する病気です。認知症の中でもっとも多いアルツハイマー病は、発症の約20年前から脳の異常が始まるといわれています。そのため、脳の異常が始まった年齢では、まだもの忘れもほとんどないか、あっても年のせいといわれる程度のもので、

- 早期発見により認知症を予防できる可能性が高まります！

やがてもの忘れが激しくなると、認知症の前段階であるMCI（軽度認知障害）の状態になり、放置すると約5年で半数以上が認知症になるといわれています。しかしMCIの発症リスクを早期発見し、予防に取り組み、認知症の発症を防ぐ可能性が高くなります。

まだ若いから心配ないと思いませんか？

もの忘れがなく「まだ大丈夫」なうちから、MCIの発症リスクを早期発見することが大事です

簡単な血液検査でMCIのリスクをチェック！

- MCIスクリーニング検査は、わずかな血液からMCIのリスクを判定可能。
- 全国の医療機関で取り扱っており、取扱医療機関で採血後、2～3週間程度で検査結果をお受け取りいただけます。

検査のメリット

- 1 早期発見によって認知症予防に取り組みます。認知症の前段階であるMCIのリスクを判定するため、認知症が発症する前に発見し、予防に取り組むことができます。
- 2 簡単な血液検査。検査は少量の採血のみ、大がかりな検査機器や投薬などの必要がないため、気軽に受診できます。
- 3 医療機関で実施する信頼できる検査。採血も検査結果のお渡しも医療機関で行います。検査のご相談や検査結果の見方は医師より説明を受けられます。※採血後、2～3週間程度で検査結果をお受け取りいただけます。

※MCIスクリーニング検査の結果が、ご加入の保険契約の保険金・給付金の支払査定に利用されたり、検査結果を支払い金として保険金・給付金をお支払いすることはありません。

（認知症予防あんしんガイドの一部ページ）

受診者の体験談

50代男性

検査方法が採血という簡単な方法で行える点が良いと思いました。検査結果のレポートも分かりやすく、認知症に対しての不安が解消されました。

60代女性

初めてMCIスクリーニング検査を受け、認知症について考える機会になりました。家族にも安心してもらえたので良かったです。

検査の流れ

- ① お申し込み 医療機関へ直接お問い合わせのうえ、お申し込みください。取扱医療機関については、太陽生命の担当営業職員または最寄りの支社へお問い合わせいただくか、右記WEBサイトにてご確認ください。
- ② 採血 医療機関にて採血を行います。
- ③ 検査結果のお受け取り 医療機関にて検査結果を受け取ります。医療機関によっては、郵送でのお受け取りとなる場合があります。

太陽生命のお客さまへの検査受診特典

MCIスクリーニング検査を受診後、専用の特典申込書をご提出された方に、株式会社MCBより2,000円のQUOカード（QUOカードPay）を進呈します。（2020年12月現在、本特典は予告なく変更または終了させていただく場合がございます。）詳しくは、太陽生命の担当営業職員または最寄りの支社へお問い合わせください。

検査内容に関するお問い合わせは、株式会社MCBまでお電話ください。

電話窓口 03-6869-1772 受付時間：月曜～金曜 9:00～17:00（土日祝・年末年始休業）

- ・認知症の予防に向けて、予防の重要性、検査方法等の様々な情報を分かりやすく解説しています。
- ・色やデザイン、文字の大きさ、余白等にも配慮して分かりやすく情報をお伝えしています。

■アナザーボイス賞

- ・カテゴリー：非対面コミュニケーション
- ・評価対象物：太陽生命の健康増進アプリ

<受賞理由>

- ・チラシのデザインはイラストや罫線を工夫して要点を押さえており、アプリの特徴（3つのメイン機能など）を理解しやすい。
- ・チラシからWebへの導線も的確で、生活者へのストレスが少ないコミュニケーションデザインを実現した。
- ・アプリは直感的にページ遷移・切り替えができるなど、操作性に優れて情報を取得しやすい。



(太陽生命の健康増進アプリ ご紹介チラシ)



(画面の一部)

東京大学
名誉教授
大内 耐義先生
監修

歩いて疾病予防チェック

「歩いて疾病予防チェック」は、月曜日～日曜日の7日間の歩数を計測し、その平均歩数や年齢性別に応じて、予防できる可能性のある病気・病態をチェックします。その結果を毎週月曜日に、健康増進に向けたアドバイスのメッセージとともにお知らせします。

歩いて疾病予防チェック
2020年11月2日～2020年11月8日
・平均歩数
7,703 歩
・歩行距離
123.45km
・メッセージ
先週は、よく歩きましたね。生活習慣病予防に役立ちます。一日の歩数を達成です。継続してがんばりましょう。

閉じる

早稲田大学
名誉教授
内田 直先生
監修

睡眠計測・睡眠健康リスクアラート

枕元にスマホを置いて、睡眠の量や質を計測できます。「睡眠健康リスクアラート」は、睡眠負債の状態から健康に与えるリスクを毎週月曜日にお知らせする機能です。

*睡眠負債は、William C. Dement 教授(スタンフォード大学)により提唱された言葉で、日々の睡眠不足が借金のように積み重なり、心身に悪影響を及ぼすおそれのある状態のことです。わずかな睡眠不足が積み重なり「債務超過」の状態に陥ると、生活や仕事の質が低下するだけでなく、うつ病、がん、認知症などの疾病に繋がるおそれがあるとされています。

睡眠計測・睡眠健康リスクアラート
2020年11月2日～2020年11月8日
・平均睡眠時間
6時間40分
・睡眠負債
90分
・メッセージ
睡眠負債が徐々に積み重なってしまっています。早めの返済をお願いします。睡眠負債の改善を目指しましょう。

閉じる

無料健康相談チャット

clinial

健康相談サービス「クリンタル」(株式会社JMDC提供)と連携しており、看護師に気軽にチャットで健康相談をしたり、病状にあった医療機関について提案をうけることができます。

*看護師と直接の健康相談チャットは1ヶ月3回まで送信可能です。

ご家族を見守れます!

見守りアラーム

「見守り家族」を登録すると、歩数・脳トレの点数・睡眠時間等、お互いの取り組み状況を確認できるほか、一定時間通信を確認できない場合は、アラームを受け取ることができます。

- ・全ての方が無料でご利用いただける健康増進アプリで、歩行・睡眠計測・脳トレの実施やビンゴなどの機能を搭載し、毎日楽しく取り組められるよう様々な工夫を施しております。

【ご参考②】これまでのUCDAアワード受賞歴等

◆UCDAアワード各賞の受賞歴

年度	書面および画面名	結果
2010	ご契約内容のお知らせ	特別賞
2011	ご契約内容のお知らせ	入賞
2012	医療保険パンフレット	特別賞
2013	告知書	情報のわかりやすさ賞 ^(※1) (優秀賞に相当)
2015	設計書[契約概要]	情報のわかりやすさ賞 ^(※1) (優秀賞に相当)
2016	注意喚起情報	UCDAアワード ^(※2) (最優秀賞に相当)
	契約申込書（電子媒体）	アナザーボイス賞 ^(※3)
2017	給付金・保険金のご請求について（お手続きガイドブック）	UCDAアワード ^(※2) (最優秀賞に相当)
2018	対面販売における契約申し込み手続き電子画面	特別賞
2019	当社の一連のこれまでの取組み	10周年記念特別表彰
2020	「太陽生命コンシェルジュ」の給付請求手続き画面	UCDAアワード ^(※2) (最優秀賞に相当)
	給付金請求書（紙）	アナザーボイス賞 ^(※3)
	印刷物と動画のコミュニケーション (予防給付金チラシ（紙）、認知症になる前に予防する！ ～MC I スクリーニング検査（動画）～)	アナザーボイス賞 ^(※3)

(※1) 情報のわかりやすさ賞：専門家による評価が高い対象物に与えられる賞。

(※2) UCDAアワード：生活者と専門家による評価が総合的に高い対象物に与えられる賞。

(※3) アナザーボイス賞：生活者による評価（高齢者評価含む）が高い対象物に与えられる賞。

◆UCDA認証の取得歴

ご案内のタイミング	書面および画面名
ご契約時	重要事項のお知らせ、契約概要（設計書）
ご契約期間中	「サービスガイドブック」
お支払い時	給付金・保険金の請求手続きガイドブック

◆UCDA資格認定の推進

UCDA認定資格の取得を通じて、ユニバーサルコミュニケーションデザインの推進者を養成してまいりました。

■UCDA認証制度

「わかりやすさ」の基準を「わかりにくさの原因」を取り除いた状態であると定義し、第三者による客観的な評価を通じて「わかりやすさ」を認証する制度です。

■UCDA資格認定制度

ユニバーサルコミュニケーションデザイン（UCD）の概念を広め、UCD実現を推進できる人材＝プロデューサー／デザイナーを育成するためのプログラムです。